

小6国私立中学受験クラス(理科) 学習のすすめかた

【授業前の準備】

- ・宿題ノートや添削課題を教卓へ提出し、お手洗いはすませておいてください。
- ・筆記用具など忘れ物がないかを確認し、忘れ物があるときは受付へ相談に行きましょう。
- ・スマートフォンなど音が出る機器はサイレント(無音)モードにするか、電源をオフにしましょう。

【授業の受けかた】

- ・飲み物は飲みたいタイミングで飲んでかまいません。食べ物はアメやガムをふくめ禁止です。
- ・お手洗いに行きたくなったときや体調が悪いときは、遠慮せず手をあげて申告してください。
- ・授業にふさわしくない言動や姿勢は注意します。
(私語、不規則発言、机えのつぶし、居眠り、イスあそび、テキスト立て、ペン遊び など)
- ・途中式や答えはテキストに書きこまず、授業用ノートへ実施してください。
(問題文への線引きや図形問題の条件等は書きこんでかまいません)
- ・とくに指示がある場合をのぞき、板書の内容はすべてノートにとるようにしましょう。

【クラス共通の宿題】 ※ なるべく(1)から順番に実施してください。

- (1) 「学習の要点」「授業用ノート」読みこみ・暗記 / 「プリント」実施 (配布されたときのみ)
- (2) 「トレーニング」「基本問題」全問実施
 - ・「トレーニング」は毎回チェックテストを実施します。(プリントの場合もあり)
 - 〈制限時間〉5~10分程度 ※ 全体の進みを見て設定
 - 〈合格点〉1問ミスまで ※ 2問ミス以上はトレーニング全問を再実施・提出 (原則授業後に居残り実施)
- (3) 「確認テスト」全問実施
 - ・【確認テスト実施の流れ】をよく読み、きまりを守って実施しましょう。
- (4) 「コンプリーション」
 - ・原則、裏面の【計画表】にそって進めてください。(前倒しで進めるのはかまいません)

【家庭学習を実施するうえでの注意点】

- ・(2)は宿題提出用ノート、(3)は問題用紙へ直接書きこみ、(4)はコンプリ用ノートに実施・提出してください。
- ※ ノートは、「授業用ノート」「宿題提出用ノート」「コンプリ用ノート」の3冊が必要です。

- ・すべての宿題について、「自力で解く」→「〇つけをする」→「×問は解説を確認して、なおしをする」→「×問を自力で解けるまでもう一度解きなおす」の流れで実施してください。
- ※ 理科に限らずすべての科目でいえることですが、最も力がつくタイミングは「できなかったこと」が「できるようになった」ときです。
学習の効果を最大化するためにも、×問は解きなおしまで実施することを徹底しましょう。
- ・どうしても宿題をやりきれない場合は状況に応じ課題量を調整しますので、必ず相談してください。

【確認テスト実施の流れ】

- ① 名前を書く。
 - ② 計算問題や条件整理が必要な問題は確認テストの余白へ途中式や図を書きながら解き、解答も確認テストへ直接書きこみながら解き進める。
 - ③ 解説冊子を確認して、〇つけをする。
 - ④ 間違えた問題は、解説冊子や授業用ノートを確認して、ミスの修正(直し)やメモをする。
 - ⑤ ④で理解をした問題を、余白へもう一度解く。(自力で正解するまで解きなおす)
- ※ 計算問題や条件整理が必要な問題は、用紙の余白へ入試担当者(添削課題は先生)に伝わるような途中式・図などを残すことを心がけ、少なくとも答えはていねいに書きましょう。

□ 「×問のなおし」と「×問の再実施」の徹底について

- ・「×問のなおし」は、色ペン(色鉛筆)で間違えたところの修正をおこないましょう。
- ☞ 条件整理や計算が必要な問題は、「どのように解くか」をできるだけ言葉や式を書き残しながら答えまでの道筋をメモしましょう。
- ☞ 記号問題について、理由を考える必要がある問題は「なぜその答えになるか」の根拠をメモで残してください。
- ・「×問の再実施」は、1回目に解いたところとは別の場所に、「再実施」「2回目」などと書いてから自力で解けるまで解きなおしてください。

中学受験（御茶ノ水教室小6理科）コンプリーション実施チェックリスト

単元	単元名	1周目	2周目	単元	単元名	1周目	2周目
1	気象観測	第13回	夏講	19	昆虫と季節の動物	第20回	夏講
2	天気の変化	第14回	夏講	20	色々な生物と環境	第8回	夏講
3	地形・地層	第15回	夏講	21	ヒの体(1)	GW	夏講
4	火山・岩石・地震	第16回	夏講	22	ヒの体(2)	GW	夏講
5	星座と星・星の動き	春講	夏講	23	音の性質	第12回	夏講
6	太陽の動き	春講	夏講	24	光の性質	春講	夏講
7	月の動き	春講	夏講	25	電流	第9回	夏講
8	実験器具	第1回	夏講	26	電流とその利用	第10回	夏講
9	気体の性質	第2回	夏講	27	物の運動	第11回	夏講
10	水溶液	第3回	夏講	28	圧力・浮力	第17回	夏講
11	水溶液の化学変化	第4回	夏講	29	ばね・てこ	第18回	夏講
12	水溶液の計算問題	第5回	夏講	30	滑車・輪軸	第19回	夏講
13	水の変化・ものの…	第6回	夏講	31	総合(1)	夏講	夏講
14	物の燃え方	第7回	夏講	32	総合(2)	夏講	夏講
15	植物の芽生えと成長	GW	夏講	33	総合(3)	夏講	夏講
16	根・茎・葉のつくり	GW	夏講	34	総合(4)	夏講	夏講
17	植物のはたらき	GW	夏講	35	総合(5)	夏講	夏講
18	植物の分類と環境	GW	夏講	※ うすい字は実施回の目安です。			

【進めかた】

- (1) このプリントをコピーしてコンプリーション用ノートの表紙の裏へはりつけ、実施が完了したところには完了した日付を記入してください。
- (2) 専用のノートを作り、「解く」→「○付け・問題への印付け」→「間違いなおし」→「自力でもう一度解く」のサイクルを守って実施をしましょう。
- (3) 忘れていた単元は、新演習や各自使用してきた教材の対応する単元の読みこみをしてください。
※ 読みこむ教材を持っていない場合は、市販教材の「特進クラスの理科」(文英堂)がオススメです。
- (4) 夏期講習終了までに完成させることを目標に、各自計画的に進めてください。
ただし、習っていない単元は後回しにしましょう。

※ 難関中を目指す人は早めに完了させ、次のステップ(「塾技理科」)に進んでかまいません。

※ やり切れない場合は本科授業の宿題を優先してください。(8月末までに1周目完了を目標に)